



市議会だより

OTA City council

No.85

主な掲載記事

- P.2 ~P.6 ……一般質問の要旨
- P.7 ~P.8 ……常任委員会・特別委員会
- P.8 ……………12月定例会の議案審議結果など

発行:太田市議会【太田市浜町2番35号 TEL.0276-47-1806 FAX.0276-47-1860】

笑顔で再会 新たな一歩

～ご成人おめでとうございます～



令和4年太田市成人式(1月9日 太田市民会館)

「太田市議会総括質疑」を放送します

定例会総括質疑の様子をエフエム太郎で放送(録音)します。3月定例会分の放送は3月14日(月)の午後2時から予定しています。詳しい放送日程は太田市議会ホームページでお知らせします。また、エフエム太郎はJCBAインターネットサイマルラジオを通じてインターネットでも放送を聴くことができます。ぜひお聴きください。

皆様のご意見を聞かせてください

- 「市議会だより」を読んでのご意見は?
- 「市議会ホームページ」を見て感じたことは?

市議会の活動状況をより分かりやすくお知らせし、市民の皆さんとのパイプ役として活用いただけるよう、紙面や画面のさらなる充実を図るため、皆さんからのご意見をお待ちしています。

市議会ホームページ
はこちらから▶



問い合わせ

太田市議会事務局
☎0276-47-1806 ☎0276-47-1860
E-mail:otagikai@mx.city.ota.gunma.jp

3月定例会の日程

- 2月15日(火) 本会議
令和4年度予算案上程(施政並びに財政方針及び款別説明)
 - 2月16日(水) 本会議 市長提出議案(当初予算以外)の説明
 - 2月21日(月) 本会議
議案(当初予算以外)質疑、委員会付託など
 - 2月24日(木)、25日(金)、28日(月) 本会議
施政並びに財政方針及び予算に対する総括質疑
 - 3月 2日(水) 総務企画委員会 市民文教委員会
 - 3月 3日(木) 健康福祉委員会 都市産業委員会
 - 3月 7日(月)~9日(水) 予算特別委員会
 - 3月15日(火) 本会議 委員長報告など
- ※原則午前9時30分開会。日程・時間は変更の場合あり。

▲新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、傍聴の自粛をお願いする場合があります。詳しくは太田市議会ホームページをご覧ください。電話等でお問い合わせください。

12月定例会 一般質問要旨

2次元コードを読み取ると、議員それぞれの全ての一般質問の様子をご覧いただけます。

スポーツによる持続可能なまちづくりプロジェクトについて



創政クラブ 長 ただすけ

議員 プロジェクトの概要を伺います。
企画部長 老朽化した市民体育館の建て替えを契機に、プロスポーツ興行を開催できるアリーナを建設し、関係人口の獲得や地域内消費の拡大を図ります。
議員 ジュニア期を含めたスポーツ活動の裾野の拡大のため、おおたスポーツアカデミーと、中学校の部活動および地域のクラブとの連携を図るべきと考えますが、現状と課題を伺います。



文化スポーツ部長 おおたスポーツアカデミーは16種目の競技で活動しており、プロ選手やオリンピック選手も輩出しています。課題は少子化の進行です。地域のクラブチーム等との連携を強化し、ジュニア

スポーツ人口の拡大を図りたいと考えています。
議員 スポーツ推進計画を策定することで、本市のスポーツを取り巻く課題や、目指したい将来像が明確になり、スポーツによる持続可能なまちづくりにつながると考えますが、市長の所見を伺います。
市長 計画の策定については未定ですが、子どもたちの育成、いずれはプロになれるような環境づくりや、eスポーツ・スケートボード等、今の時代に合ったスポーツを通じた関係人口の創出に力を入れたと考えています。
議員 太田市運動公園の中央通路や噴水広場には樹木や段差があり、不便で危険な状況です。今後、新市民体育館を中心に多様なイベントを開催するに当たって、園内のバリアフリー化を進めるべきと考えますが、所見を伺います。
市長 新市民体育館の完成に合わせて、中央広場や児童遊園等の周辺環境も整備したいと考えています。

不登校児童への支援について



太田クラブ 八長 孝之

議員 本市における過去3年間の不登校児童・生徒数を伺います。
教育部長 平成30年度は児童78人・生徒210人、令和元年度は児童103人・生徒204人、2年度は児童91人・生徒188人でした。
議員 不登校に至る原因や理由について伺います。
教育部長 不登校の理由については、情緒的混乱、無気力、学業不振、友人関係の問題、家庭生活環境の急激な変化などが主なものとなっています。
議員 不登校児童・生徒について、現状をどのように捉え、向き合っているのか、教育長の所見を伺います。
教育部長 不登校児童・生徒は年々増加傾向にあり、本市でも大きな問題として捉えています。その要因も多様化・複雑化しており、どの児童・生徒も不登校になり得ると捉え、個々に応じた支援を行うことが重要であると考えます。また、登校するという結果のみを目標とするのではなく、自ら

の進路を主体的に捉えて、その居場所を確保しながら、社会的自立に向けた支援をしていく必要があると考えます。
議員 進路が決まらずに卒業した不登校生徒への継続的な支援は特に重要な課題であると考えます。今後の対策や新たな支援について所見を伺います。
教育部長 昨年度、進路未定のまま中学校を卒業した生徒が9人いましたが、その子どもたちが社会との関わりを持ち続けられるよう支援することが大切です。関係部局と連携し、卒業後の連絡・相談窓口を周知するなど、支援体制の整備を検討していきたいと思います。



喫煙・禁煙・分煙について



創政クラブ 松川 翼

議員 群馬クレインサンダーズの本拠地が本市に移転し、試合開催日にはOTAマルシェも開かれるなど、にぎわいが創出されています。今後、コロナ禍における入場制限が解除されれば、市外や県外からも多くの来場者が見込まれると考えます。その中で、健康増進法の改正を受け、本市では公共施設の喫煙所が撤去されましたが、太田市運動公園敷地内の喫煙者の状況について伺います。
文化スポーツ部長 太田市運動公園の敷地内は禁煙となっており、敷地外で喫煙しているものと認識しています。
議員 市外や県外から試合観戦に来た人からも、たばこのマナーに関する意見をよく聞きます。そこで、市独自で受動喫煙対策店舗の認定を行い、認定店舗にはおおたやサンダーズのマスコットキャラクター「サンダくん」が描かれたオリジナルステッカーを貼ってもらうことで、クリーンな太田市をアピールでき、受動喫煙防止の啓発にもつながると考えますが、市長の

所見を伺います。
市長 ステッカーで禁煙表示をするのは良いことだと思います。受動喫煙防止策の全体を含めて、十分に検討していきたいと思います。
議員 マナーを守らず、敷地外の路上でたばこを吸う人がいるのが現状です。路上喫煙やポイ捨て問題の解決策について、市長の所見を伺います。



市長 この状況は何とかしてはならないと考えます。一人一人のマナーの問題ではありますが、注意喚起のためにたすきを掛けて場内を歩くなど、対策を検討したいと思います。

丸山地区商業用地の計画と見通しについて



創政クラブ 板橋 明

議員 毛里田地区には商業施設がなく、車の運転ができない住民は買い物弱者となっています。そのため、丸山地区への商業施設開設に住民は大きな期待を寄せていますが、計画している商業用地の開発面積を伺います。
行政事業部長 丸山地区商業用地の開発予定面積は4.9畝です。
議員 昨年度、㈱カインズが優先交渉権者に決定しましたが、店舗で取り扱う予定の品目について伺います。
産業環境部長 詳細は未定ですが、食料品など生活必需品の他、衣料品や日用品がそろった商業施設を予定しています。
議員 商業施設の営業開始時期と雇用予定人数について伺います。
産業環境部長 令和5年12月の営業開始に向けて準備を進めており、雇用人数は未定ですが、地元や市内中心の雇用をお願いしたいと考えています。
議員 国道50号沿線には太田流通団地等があり、商業施設のオープンにより一

大産業集積地となることが想像されます。この地域で働く人の他、市内外からも定住希望者が増加すると思えますが、毛里田地区への住宅地の整備について所見を伺います。

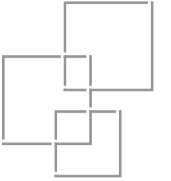


市長 企業の進出と定住化は必ずしもイコールではなく、他の地域から通勤している人が多いのが現状です。現在、コミュニティの維持が課題となっているため、立地適正化計画等により住宅が供給できる場所を意図的に造ろうと考えています。

■その他の質問
 ・おおた渡良瀬産業団地の進捗と課題について

12月定例会では、11月30日から12月2日にかけて20人の議員が一般質問を行いました。質問と答弁の要旨を1人1問ずつ紹介します。

本定例会の正式な会議録は、市政情報コーナーや市立図書館、市議会ホームページ、議会事務局などで3月下旬からご覧いただけます。



おおた鶴生田町太陽光発電事業の これまでの検証について



立憲民主党 神谷 大輔

議員 プロポーザル方式の契約は、市の考えをより反映できるとされますが、そこに恣意性が付されれば、根拠の乏しい内容が正当化され、市民の平穏な生活を奪うことになり得ます。地元住民の情報公開請求に対し、「おおた鶴生田町太陽光発電施設賃貸借契約書」を全面黒塗りでの開示とした理由を伺います。



産業環境部長 技術上のノウハウに関する情報および事業運営上、不測の不利益を与える情報に該当するため、太田市情報公開条例に即した措置であることをご理解いただきたいと思います。

議員 当該事業用地の確保に当たり、地権者には用地の恒久転用について説

明の上、合意を得たのか伺います。

産業環境部長 説明の上、契約に至りました。

議員 地元住民は当該地内の鉄鋼スラグの敷設を問題視していますが、今後の撤去について所見を伺います。

産業環境部長 同製品の管理に関するガイドラインの基準値以下であり、有害性はないため、契約満了後の原状復帰に併せて撤去したいと考えます。

議員 本事業の課題解決に向けて、地元住民と対話での解決を図れるかどうか、市長の所見を伺います。

市長 鉄鋼スラグの敷設には、雑草対策以外の意図はありませんでしたが、住民にご迷惑をおかけし、もっと早く対応すべきだったと考えます。これから住民が望むことについて、前に進むための対話をしていきたいと思えます。

■その他の質問

・群馬クレインサンダーズ誘致後の本市の取り組みについて



本市の農業推進について



太田クラブ 大川 敬道

議員 多面的機能支払交付金を活用した事業の具体的な内容を伺います。

農政部長 当該交付金事業は農地の維持、共同活動、長寿命化で構成されており、水路の草刈りや堀ざらい、植栽による景観形成、水路の補修や更新などの事業が挙げられます。



議員 本市で交付金が活用されている面積および交付金額を伺います。

農政部長 当該交付金における活動計画面積は1,700.9畝であり、全体の約30%です。現在の事業費は、23の組織で約9千万円となっています。

議員 交付金の活用率が100%の明

和町では、補助金交付申請等の事務作業を広域組織の事務局に委託し、活動に専念しているようです。本市においても交付金の活用状況の向上と広域化推進のための取り組みが必要であると考えますが、所見を伺います。

農政部長 現在本市でも、地元土地改良区を中心に広域的に活動している組織が2カ所あります。今後は土地改良区等の団体に対し、広域組織の設立を働き掛けるとともに、地元区長および水利組合等への制度説明を行い、積極的な活用を呼び掛けたいと思えます。

議員 農地維持のために大変有効な制度ですが、本市の活用率は30%であり、今後さらなる推進が必要と考えますが、市長の所見を伺います。

市長 大変良い制度であり、使わない手はないと思えます。ぜひ議員からも地域の人に周知していただきたいと思います。

■その他の質問

・本市の子育て支援について



本市のマイナンバーカード普及に 向けた取り組みについて



太田クラブ 木村 浩明

議員 本市、群馬県および全国のマイナンバーカード交付率を伺います。

市民生活部長 令和3年11月1日時点で、太田市28.8%、群馬県32.9%、全国では39.1%となっています。

議員 他の自治体のように各支所や公民館等の出先施設で交付を行うことについて、所見を伺います。

市民生活部長 カードの交付時には、専用機器や交付事務を熟知した専任の職員が必要であり、出先施設での交付対応は難しいと考えます。



議員 他に、市民が本庁舎まで来庁しなくても交付を受けられる方法はないか

伺います。

市民生活部長 申請窓口を出先施設に設け、専任の職員が出張し、申請受け付けをサポートする方法があります。申請時に必要な手続きを完了すれば、本人限定受取郵便でカードを送付できますので、この方法を研究したいと思えます。

議員 手続きが苦手な人のために、申請時の写真撮影もサポートいただければと考えますが、所見を伺います。

市民生活部長 出張申請サポートと併せて研究していきたいと思えます。

議員 マイナンバーカードの普及について、市長の所見を伺います。

市長 子育て世帯への10万円給付等で使用すれば一気に普及すると思えますが、国は絶好の機会を逃していると思えます。市としては、できる限り協力していきたいと考えています。

■その他の質問

・行政のデジタル化に伴う諸課題について



障がい者、高齢者そして子供たちと 一緒に取り組むeスポーツの普及と 地域振興について



創政クラブ 今井 俊哉

議員 本市におけるeスポーツに関連した障害福祉サービスの現状について伺います。

福祉子ども部長 障害福祉サービスとして、本市にはeスポーツに特化した就労支援事業所があります。社会参加の機会や日中活動の広がり、就労の選択肢にもつながると考えます。

議員 新市民体育館でのeスポーツ大会の開催について所見を伺います。

文化スポーツ部長 新市民体育館には大型センタービジョンが設置され、音響・照明設備も演出効果の高いものとなりますので、eスポーツ大会の開催は可能であると考えます。

議員 障がい者や高齢者、子どもたちまで幅広くみんなで楽しめるeスポーツについて、市長の所見を伺います。

市長 現在、市内のNPO法人が、eスポーツを通じて幅広く影響を与えようと頑張っています。行政としては彼らの活動をバックアップし、民間と行政がチームを

作って取り組んでいくのが良いと考えています。



議員 新市民体育館完成時のこけら落としのメニューにeスポーツ大会を加えることで、バスケットボールファンとeスポーツファンの交流による相乗効果が期待されると考えますが、市長の所見を伺います。

市長 新市民体育館には大きなセンタービジョンを設置しますので、eスポーツに最適な会場になると思えます。バスケットボールやeスポーツの大会、コンサートなどのイベントで盛り上げていき、楽しいまちにしていきたいと考えています。

12月定例会 一般質問要旨



本市のまちづくりについて



創政クラブ 高木 きよし

議員 本市の道路は特に大型重量運搬車両の通行量が多く、舗装面の損傷により、安全な通行に悪影響が生じています。地域性に鑑み、損傷しにくい道路舗装とするため、本市の道路に特化して舗装構成の設計基準を厳しくすべきと考えますが、所見を伺います。

都市政策部長 今年度、群馬県舗装修繕点検要領が改定され、交通量の多い路線等にも適用されていた舗装仕様が、緊急輸送道路等の重要な路線にも適用されることとなりました。本市においても、この基準を参考として舗装構成を検討していく予定です。



議員 2019年度製造品出荷額等の

全国順位において、本市、大泉町、邑楽町、千代田町の合計の実績は、4位の横浜市を抜き、4兆円を超えます。製造品の運搬方法は主に陸上運送であり、本市にとって道路整備は最も重要なインフラ整備と考えます。「車のまちおおた」の都市計画道路の整備と推進について市長の所見を伺います。

市長 1市3町における東毛広域幹線道路のように、道路整備は周辺のまちの発展につながると考えます。西部幹線については県に働き掛け、4車線での南進を実現させたいと考えます。

議員 太田駅周辺に点在する再開発区域を線で結べば、北口と南口の関わりが深まると思います。駅と再開発事業施設を連結させて駅周辺を一体化すべきと考えますが、所見を伺います。

市長 再開発で建設予定のマンションの住民や、駅の利用客の利便性を第一に考え、駅周辺の通行量も踏まえて検討したいと思います。



障がい者福祉の現状と今後について



太田クラブ 白石 さと子

議員 就労支援サービス事業所で作られた商品の販売促進について、本市の取り組みを伺います。

福祉子ども部長 販売促進として、毎月第2木曜日に本庁舎1階ロビーで、福祉ショップ「ぐんぐん」を開催し、事業所の商品を販売しています。現在はコロナ禍により中止となっていますが、令和3年12月から再開予定です。



議員 コロナ禍で収入が落ち込んだ就労支援サービス事業所への支援について伺います。

福祉子ども部長 高速道路と福祉を結ぶ「高福連携」の取り組みとして、令和3年

11月から太田強戸パーキングエリアで商品の販売を行っています。また、県では群馬県障害者施設等共同受注窓口を開設し、販売の仲介や大口の注文調整を行っています。本市においてもホームページを立ち上げ、販売促進を図りたいと考えています。

議員 「農福連携」について市長の所見を伺います。

市長 農業分野での連携は非常に重要だと思います。市内にも障がい者と共に野菜作りをしている団体があり、農業分野での障がい者の雇用に注目していくことが大切だと考えます。

議員 本市独自の受注窓口の開設について、市長の所見を伺います。

市長 OTAマルシェに出店販売したり、商品を供給したりするなど、市のさまざまなイベントと連携して販路を拡大していただきたいと思います。受注窓口については、県の窓口を利用できるように生産者に働き掛けていきたいと考えています。



カーボンニュートラルに向けた本市の取り組みについて



公明クラブ 前田 純也

議員 2015年のパリ協定採択後の温室効果ガス削減量の目標値は、2013年度を基準として、2030年度までに26%の削減でした。その後、令和3年10月22日の閣議決定により、46%の削減へと大幅に引き上げられました。本市における温室効果ガスの削減率の現状と今後の見直しについて伺います。

産業環境部長 2017年度実績で、2013年度に対し11.1%の削減となりましたが、本市の目標値には至っていません。今年度、第2次太田市環境基本計画の中間見直しを実施しており、目標値も見直しを図る予定です。

議員 どれくらいの世帯で太陽光発電が導入されているか伺います。

産業環境部長 太陽光発電設備設置者への助成件数は通算約7千件です。

議員 約7.1%の家庭が太陽光発電を導入しているようです。さらなる導入促進に加え、太陽光発電の固定価格買取期間が満了した卒FIT者を誘導し、電力

の地産地消を推進すべきと考えますが、(株)おおた電力の買い取り価格と配当方法について伺います。

産業環境部長 1時当たり10円で買い取り、太田市金券で還元しています。

議員 クリーンプラザのごみの焼却に際して発生する電力を有効活用することについて市長の所見を伺います。

市長 太陽光発電とクリーンプラザでの発電を活用して市内、大泉町、邑楽町、千代田町の公共施設の電力を賄っていきたくと考えます。ただ、電気量は限定されますので、卒FIT者の市民の皆さんにも、おおた電力への売電にご協力いただきたいと思っています。



子どもの貧困対策について



公明クラブ 高橋 えみ

議員 貧困の定義は絶対的貧困と相対的貧困に大きく分けられ、相対的貧困とは、その国の生活水準と比較して困窮した状態を指します。外見等から貧困を認知するのが難しいため、支援の手を差し伸べにくいのが特徴です。福祉子ども部が把握する子どもの貧困の実情について伺います。

福祉子ども部長 直接的な数値は把握していませんが、今年度、低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金を受給している世帯は全体に対し13.3%となっています。

議員 子どもたちの相対的貧困の実情についてどう捉えているか、また、実態や支援ニーズの把握が必要と考えますが、教育長の所見を伺います。

教育長 就学援助を受けている家庭の割合が増加傾向にあることから、子どもたちの貧困もあると想定します。まずは教職員が子どもに寄り添い、毎日の学習や人間関係の様子、集金等の状況から貧困の

苦しさや連想されれば、必要な支援につなげたいと考えます。

議員 市内にも夕食を食べられない子どもがいるという実情があります。課題を抱える人が自ら声を上げることが少なく、目に見えづらい相対的貧困の状況にある子どもの実態調査と、食に関する手厚い支援をすべきと考えますが、市長の所見を伺います。



市長 相対的貧困の解消に向けた調査であれば、国が交付金を出し、地方が積極的に協力する形で行うべきと考えます。また、学習支援事業や乳幼児健診時のお米の配布等、市独自の施策を積み重ねていくことが大切であると思います。

12月定例会 一般質問要旨



フリースクールについて



太田クラブ 渡辺 謙一郎

議員 本市における近年の不登校児童・生徒数は児童100人程度、生徒200人程度で推移しているようですが、その中で特別支援学級に在籍する児童・生徒数を伺います。

教育部長 令和2年度は児童・生徒ともに6人ずつでした。

議員 本市におけるフリースクールについて伺います。

教育部長 現在本市にはありません。

議員 特別支援学級の教員の研修内容について、教育長の所見を伺います。

教育長 特別支援学級の担任の経験が浅い教員の指導力向上が重要な課題です。今後も専門家による実践力に結び付き研修の充実に努めたいと考えます。また、今年度は本市教育研究所にて、特別支援学級におけるICTを活用した指導の研究を進めています。

議員 不登校児童・生徒の支援のため、フリースクールの開設や主体となる事業者への補助金支出を検討すべきと考え

ますが、市長の所見を伺います。

市長 今年度、不登校児童の保護者たちと話し合い、民間事業者にフリースクールを立ち上げてもらうという意思を統一しました。できるだけ早く開設し、公設のふれあい教室と民設のフリースクールの両輪で対策していきたいと考えます。



議員 特別支援学級の児童・生徒もフリースクールに通えるようにすべきと考えますが、所見を伺います。

市長 通常学級、特別支援学級の区別なく、希望者を柔軟に受け入れられる学校にしたいと思っています。

■その他の質問

・テニスコート増設について



コロナ後を見据えた中長期的な経済支援について



公明クラブ 星野 一広

議員 令和3年12月補正予算において、キャッシュレスポイント還元事業委託料が計上されていますが、本市におけるキャッシュレス化の推進について所見を伺います。

産業環境部長 現在、国を挙げてキャッシュレス化を推進しており、2025年6月までにキャッシュレス決済比率を4割程度とすることを目指しています。感染症対策の観点からも、非接触のキャッシュレス決済への社会的関心は高まっており、本市においても国の動向を見極め、キャッシュレス化を推進していく必要があると考えています。

議員 現在、紙で発行している太田市金券をデジタル化することで、印刷代を削減でき、決済の簡略化も可能と考えますが、市長の所見を伺います。

市長 そういう方向に進むのは良いことだと思います。手数料の課題はありますが、時代の流れだと思えます。

議員 市内経済循環という観点からは、

地域通貨の導入が有効であると考えますが、所見を伺います。

市長 例えば、ごみをポイント化して、OTAマルシェの中で使えるような仕組みについて、現在研究しているところです。市民が行政に協力したことに対してポイントを付与する、そのポイントをマルシェで使うという循環ができると思います。特定の範囲内で使えるポイントにし、ポイントを換金できる仕組みを作れば実現できると思いますので、できるだけ早く実行したいと考えています。



■その他の質問

・不登校児童生徒への支援について



尾島東部区画整理事業の推進について



太田クラブ 岩崎 喜久雄

議員 本事業の進捗状況を伺います。

都市政策部長 令和2年度末の進捗率は57.71%、仮換地指定率は71.01%です。

議員 換地処分終了までの方策と進捗率の向上について所見を伺います。

都市政策部長 関係地権者の合意形成による仮換地指定率の向上が必要です。組合施行である本事業では、理事を中心に関係者や組合の現状を把握し、自分たちのまちづくりを進めることが大切と考えます。市もさらなる技術支援を行っていきたいと思います。



議員 本事業の施行期間においては、経済情勢が変化し、住民も高齢化し、現在の進捗状況ではまちの将来が不安で

す。活力ある本市の中で取り残されないよう、進捗率の向上に注力すべきと考えますが、市長の所見を伺います。

市長 良い環境になってきたと思いますが、道路形態等、住宅地として違和感のある部分もあります。時代の変化に合わせて、可能な部分は調整できるよう、積極的に協力したいと考えます。

議員 施行区域の中心部に送水管が敷設されていますが、ここは排水や上下水道の計画に係る重要な部分です。送水管の老朽化に伴う破損や漏水のないよう、万全な対応をすべきと考えますが、所見を伺います。

市長 送水管は十分に補強されていますが、道路の構造を見ると非常に排水しにくく、問題であると思います。設計を確認し、必要に応じて改良しながら、市民の利益を損なうことなく、区画整理の完成を目指したいと考えます。

■その他の質問

・太田市役所本庁舎の駐車場について



本市のスポーツ振興と群馬クレインサンダーズのホームタウンとしてのチーム支援体制について



市民の会 尾内 謙一

議員 本市はスポーツによるまちづくりを一つの柱としていますが、群馬クレインサンダーズのホームタウンとしての今後のスポーツ振興と、チームへの支援体制について伺います。

文化スポーツ部長 サンダーズの試合観戦事業や、学校を訪問し、朝のあいさつ運動を行うなど、子どもたちが選手と触れ合う機会を提供しています。また、バスケットボールに対する機運が高まるよう、駅周辺等にフラッグやポスターを掲示しました。



議員 プロチームのホームアリーナとしてふさわしい施設となるよう、運動公園全体の総合的な整備が必要と考えますが、市長の所見を伺います。

市長 中央広場を中心としたスポレク祭やOTAマルシェ、おた街なかジャズフェスタ等の開催を見据え、新市民体育館の建設と併せて総合的なりニューアルを目指したいと考えます。

議員 市内にプロの1部リーグのチームがあることは市の成長を感じ、市民の誇りとなります。従来の社会人スポーツは、企業内のチームというイメージでした。サンダーズには、ぜひ市民のプロバスケットボールチームとして親しまれるようなチームとなってほしいと期待しますが、所見を伺います。

市長 朝のあいさつ運動等を通して子どもたちに親しみを持ってもらえることを期待しています。また、地域の食材を使ったグルメをOTAマルシェで販売するなど、アリーナ周辺がチャレンジの場になると良いと思います。

■その他の質問

・太田市運動公園の総合整備と(仮称)市民体育館建設事業について

12月定例会 一般質問要旨



高齢者の交通手段確保について



日本共産党 石井 ひろみつ

議員 本市における高齢者の買い物支援について、いつからどのような形で行う予定であるか伺います。

健康医療部長 買い物支援については、お茶の間カフェのイベントの一環としての実施を考えています。コロナ禍でお茶の間カフェ自体が休止していましたが、順次再開しており、今後買い物支援も始まる予定です。



議員 お茶の間カフェは担い手自体が高齢者であり、高齢者が高齢者を送迎している状態です。担い手の若返りは可能か、また高齢者タクシー券の交付についても所見を伺います。

健康医療部長 お茶の間カフェは高齢

者の働く場でもあるため、細心の注意を払いながら、現状のまま実施したいと考えます。また、現時点では高齢者タクシー券の交付は考えていません。


議員 館林市では高齢者タクシー券の交付を行っており、本市でも館林市の事例を参考に検討する価値はあると考えますが、市長の所見を伺います。

市長 高齢者タクシー券の交付は考えていません。


議員 高齢者タクシー券を出さないのであれば、おうかがい市バスを充実させるなど、他の手立てを講じる必要があると考えますが、所見を伺います。

市長 現在、おうかがい市バスは1人で乗車しているケースが非常に多くなっています。複数人で乗車することで、効率的に運行できるように改善していきたいと思えます。

■その他の質問
・燃料高騰による低所得者世帯への暖房費等の負担軽減について



地域経済と市の財政に重要な役割と責任を負う公契約制度の改善について



日本共産党 水野 正己

議員 本市発注の建設工事における、くじ引きでの落札件数について、過去3年間の推移を伺います。

総務部長 令和元年度は147件で51.9%、2年度は143件で49%、3年度は9月末時点において89件で61%となります。

議員 本市が採用している中央公契連モデルについて伺います。



総務部長 本市では、平成25年中央公契連モデルを採用しています。

議員 最新の平成31年モデルと平成25年モデルとの違いを伺います。

総務部長 平成31年モデルでは、予定

価格に対する最低制限価格の設定割合が、より予定価格に近いものとなります。

議員 なぜ最新の平成31年モデルを採用しないのか伺います。

総務部長 本市は条件付指名競争入札を原則とし、予定価格と最低制限価格を事前公開する等競争性・透明性の高い入札となっています。応札額も適正で、品質にも問題がないことから、平成25年モデルを採用しています。

議員 くじ引きによる落札が多い背景として、業者がとにかく仕事をとるために最低制限価格で応札していることが考えられます。ダンピング防止の観点からも、まずは最新モデルに変更すべきと考えますが、所見を伺います。

総務部長 中央公契連モデルの変更については、今後も入札審査委員会に諮り、決定していきたいと思えます。

■その他の質問
・市民サービスの担い手である職員のモラル向上について



発達障がい児・者への支援について



創政クラブ 大川 陽一

議員 発達障がいの可能性のある子を育てるには、早期の適切な療育が重要と考えます。多くの保護者が発達相談から療育へのワンストップ支援を望んでいますが、現状と所見を伺います。

福祉こども部長 令和元年度から、発達障がい支援センターにじいろへ心理士を配置し、相談業務の充実を図りました。ワンストップ支援に関しては、今後の課題としたいと考えます。

議員 鈴鹿市の「5歳児集団適応健診」では、平成30年度の受診率は94.7%で、受診者のうち7.6%の児童が新たに支援が必要とされ、個別に支援が行われています。一方、本市では「年中さんすこやか相談」として、今年度は5歳児1,937人を対象に相談の希望を募りましたが、申し込みはわずか2%でした。本市独自の5歳児健診を実施すべきと考えますが、所見を伺います。

健康医療部長 必要な支援につなぐため、子どもの気になる行動に保護者が気

付くことが重要と考えます。現状ではすこやか相談を続ける見通しです。

議員 鈴鹿市の5歳児健診は、本市のすこやか相談とほぼ同じ方法で行われており、本市でも実現可能と考えます。健診を通して保護者と十分に情報交換し、必要な支援につなぐことで、全ての児童が元気に楽しく小学校生活を送れるようになってほしいと思えますが、市長の所見を伺います。

市長 健診により発達障がいを発見しやすくなり、児童や保護者が困らずに済むようになるならば、ぜひ実施すべきと考えます。鈴鹿市の事例を検証しながら進めていきたいと思えます。




(仮称)太田西複合拠点公共施設 周辺整備について



太田クラブ 町田 正行

議員 現在の新田図書館の延べ床面積と蔵書数を伺います。

文化スポーツ部長 延べ床面積は1,952.45平方メートル、蔵書数は令和2年度末で18万5,418点です。



議員 現在の新田保健センターの延べ床面積を伺います。

健康医療部長 1,292.29平方メートルです。

議員 (仮称)太田西複合拠点公共施設において計画されている図書館の延べ床面積と蔵書数、また、保健センターの延べ床面積を伺います。

企画部長 図書館は約2,200平方メートル、蔵書数は約23万冊、保健センターは約920平方メートルを予定しています。

議員 計画では保健センター等の面積が足りないと感じます。将来も見据えて十分な面積と機能を確保すべきと考えますが、市長の所見を伺います。

市長 現在の住民・利用者を大切に、施設の在り方を考えたいと思えます。各担当からの希望を調整し、必要なスペースを確保したいと思えます。

議員 施設周辺に、子どもたちが遊具で遊べる公園を造ってほしいと思えますが、所見を伺います。

市長 せっかくなら子どもたちがより楽しめるものを造りたいと思えます。新市民体育館建設と同じような手法で民間事業者による建設や運営協力を依頼し、可能な限り税金を使わずに建設が可能かどうかを検討しています。

■その他の質問
・本市の農地の利用推進について
・(仮称)太田市運動公園市民体育館周辺整備・群馬クレインサンダーズについて

委員会では

次の議案を審査しました

本会議で各常任委員会および特別委員会に付託された議案の審査結果について、定例会最終日に行われた委員長報告から要旨をお知らせします。

総務企画委員会

■太田市職員のサービスの宣誓に関する条例の一部改正について

問 サービスの宣誓の目的を伺います。

答 主権が国民に存することを認める日

本国憲法を遵守すること、地方自治の本旨を体すること等について誓わせるものです。

審査結果 原案可決

市民文教委員会

■太田市外三町広域清掃組合の規約変更に関する協議について

問 広域斎場建設後の既存斎場の取り扱いについて伺います。

答 既存斎場は建設から40年以上が経過しており、老朽化が進んでいることから維持費に加えて修繕費がかかることが想定されるため、広域斎場の円滑な稼働が確認できた時点での廃止を考えています。

問 既存斎場廃止後の火葬施設使用料助成制度の在り方について伺います。

答 現状どおり市外の火葬室を使用した場合における助成金支給を基本としつつ、広域斎場の状況を見ながら今後の助成制度の在り方について検討していきたいと考えます。

審査結果 原案可決

■太田市ふれあいセンター条例の一部改正について

問 公共施設等総合管理計画において、南ふれあいセンターが現状維持の位置付けとなっているにもかかわらず、浴場が廃止されることの整合性について所見を伺います。

答 公共施設等総合管理計画は、施設全体の管理状況と今後の方針について定めたものであり、施設の一部分の改修、廃止等については個別に判断されるものです。また、浴場は南ふれあいセンター建設後に増築されたという経緯があり、耐用年数等を考慮し本体施設の改修を優先的に実施してきました。浴場については老朽化に加え、コロナ禍により長期の休止期間があったことで、再稼働に向けた改修に多額の費用を要すること、利用者が固定化している等の現状から一定の役割を果たしたと考えられ、廃止に至りました。

問 利用者や地域住民の意見を集約するために一定の期間を設けるなど、公共施設の廃止等を検討する際には市民への丁寧な説明プロセスが必要と考えますが、所見を伺います。

答 地域の区長、区長代理への説明のほか、行政センターだよりにより地域住民への周知を図っています。公共施設の廃

止等は市民サービスの低下につながる側面もありますので、今後は利用者や地域住民への丁寧な対応に努めていきたいと考えます。

審査結果 原案可決

■太田市行政センター条例の一部改正について

問 休泊行政センターの建設から約20年で浴場が廃止となること、公共施設の維持更新に多額の費用が必要となることを踏まえ、総量抑制等、長期的な視野を持った公共施設の運用について所見を伺います。

答 公共施設等総合管理計画に基づき、施設の長寿命化等を念頭に置きながら、新たに施設を建設する際は、耐用年数等を考慮した計画的な運用を行うことで、市民サービスの向上につながるような建物の維持管理に努めていきたいと考えます。

問 浴場のみを廃止する理由を伺います。

答 修繕費に加え、毎年多額の維持管理費用を要すること、利用者の減少と固定化が顕著になっていること等を勘案し、廃止の結論に至りました。

審査結果 原案可決

■太田市スポーツ振興基金条例の制定について

問 基金への積み立て財源および基金の用途を伺います。

答 ふるさと応援寄附金によるもので、スポーツ振興の用に供してほしいとの寄附者の意向を反映し、継続的かつ安定的にスポーツ施策が行えるよう基金の設置をしたいと考えます。基金の具体的な用途については現在検討中ですが、少子高齢化の進展など社会構造は変化しており、市民がスポーツに接する機会、スポーツに関わることのできる環境を充実させる必要性を感じています。また、コロナ禍で社会全体が疲弊している中において、スポーツ関係団体においても同様であり、中止が相次いだ各種スポーツイベントの再開と継続実施が望まれるほか、スポーツによるにぎわいの創出やジュニアス

ポーツの競技力向上などが求められています。今後の本市の財政運営は厳しさを増すことが予想されますので、スポーツ振興や市民の健康増進の重要性に鑑み、この基金を有効活用していきたいと考えます。

審査結果 原案可決

■太田市奨学金貸与条例の一部改正について

問 条例改正後に連帯保証人に求める所得要件について伺います。

答 市町村民税の均等割以上の賦課条件や、市税の完納を要件としないよう、規則改正等を行う予定です。

問 父母や3親等以内の親族がいない成年者が本奨学金制度の利用を希望する場合の連帯保証人の取り扱いについて伺います。

答 「ただし、教育委員会が特別の事情があると認めた場合はこの限りではない」という規定を規則に設けることを予定しています。要件を満たす連帯保証人を立てることのできない事情がある場合については、申請者に寄り添った形で個別に対応していきたいと考えます。

審査結果 原案可決

■太田市立資料館及び記念館等条例の一部改正について

問 藪塚本町歴史民俗資料館の閉館後は、その収蔵品が高山彦九郎記念館の企画展示室において展示されることを受けて、高山彦九郎記念館の建設の趣旨に照らした運用の妥当性について所見を伺います。

答 当該記念館の企画展示室は、余剰スペースということではなく、1市3町の合併により類似施設を保有することとなったため、稼働率が低下し、藪塚本町歴史民俗資料館の収蔵品の展示に利用することが可能であると判断しました。高山彦九郎関係の資料と、埴輪や土器などの文化財の双方の展示について、趣向を凝らしながら行うことで、一方の展示品への興味をきっかけに来館していただいた人に、もう一方の展示品に触れてもらう良いきっかけづくりになるものとも考えています。本市の資料館等の現状は、それぞれが特定のテーマに特化しており、そのテーマに興

味のある人にしか来館いただけないというデメリットも感じています。本来は、太田市全体の歴史や文化に触れることのできる総合博物館等を建設し、各資料館等はそのサテライト施設として活用するといったことが求められますが、現在はまだ文化財等の展示収蔵施設のあるべき姿についての統括的な議論、検討がされている過程であることをご理解いただきたいと思います。

審査結果 原案可決

■太田市トシオシルバー就学援助基金条例の制定について

問 所得基準をわずかに超えることで、就学援助を受給できない者と受給者との間で逆差が生じる可能性があることから、教育の機会を保障するためには所得基準の引き上げが必要と考えますが、所見を伺います。

答 総務省の「課税標準額段階別令和2年度分所得割額等に関する調」によれば、太田市は群馬県内35市町村において平均所得が3番目に多く、また元年度の要保護および準要保護児童生徒数に対する学用品等の就学援助率が県内において2番目に高いことから、就学援助の対象となる準要保護児童等に対し、既に手厚い支援ができていていると考えています。

問 要保護児童等まで支援を拡大するために、収入認定されない現物支給を含めた新たな援助を考える必要性について所見を伺います。

答 支援拡大の必要性は認識していますが、国が定める生活保護基準に抵触しない現物支給は難しいと考えます。

審査結果 原案可決

■指定管理者の指定について(太田市世良田生涯学習センター)

問 現在の窓口業務受託者が指定管理者候補者となっていることを踏まえ、施設の管理運営形態の変更に伴う経費の取り扱いについて伺います。

答 現在、市で行っている当該施設の管理に要する費用と同等の指定管理料を算出していますので、経費等に大幅な増減が生じるものではありません。

審査結果 原案可決

健康福祉委員会

■太田市放課後児童クラブ条例の一部改正について

問 利用料金改定に伴う指定管理者を含む運営者との合意形成について伺います。

答 運営者側へ利用者の負担軽減、各放課後児童クラブの均衡維持、過剰な繰越金の解消といった目的を説明した上で、理解をいただいています。

問 利用料金が下がった際の運営への影響について伺います。

答 減額対象となるのは、19クラブ、8つの運営法人です。繰越金の余剰分に加え、委託料を算出する国の補助基準額が毎年上昇していることから、影響はないと考えています。

問 本改正の該当となる放課後児童クラブに勤務している正規、パートを含む支援員への賃金等の処遇への影響について伺います。

答 処遇改善を実施したクラブは、国から費用の一部が委託料として支給されるため、問題ありません。

審査結果 原案可決

■太田市国民健康保険条例の一部改正について

問 本改正により市の持ち出し分が増えるか伺います。

答 申請に応じた支給となりますが、従前の支給総額42万円は変わらないため、

出産育児一時金の総額が増えることはありません。

審査結果 原案可決

■指定管理者の指定について(太田市新田ななくさ地域活動支援センター)

審査結果 原案可決

■指定管理者の指定について(太田市沢野小放課後児童クラブ・太田市沢野小第2放課後児童クラブ)

審査結果 原案可決

■指定管理者の指定について(太田市宝泉小第2放課後児童クラブ)

審査結果 原案可決

■指定管理者の指定について(太田市藪塚本町放課後児童クラブ・太田市藪塚本町第2放課後児童クラブ)

審査結果 原案可決

■指定管理者の指定について(太田市

高度救急医療支援センター)

問 長期的に安定したサービスの提供が求められる本センターの特殊性、専門性を考慮した上で、指定期間を例外的に10年とすることへの考え方について伺います。

答 指定管理者の指定手続に関するガイドラインに基づき、最長5年と指定しましたが、人材育成期間の確保による技術やサービス水準の向上等のさまざまな効果が見込めると考えられるため、今回の指定管理における審査の際には、ガイドラインを策定している所管課との協議を含め、指定期間の変更を検討していきたいと考えます。

問 新型コロナウイルス感染症拡大防止対応による医療提供体制への過重負担について所見を伺います。

答 本病院が地域医療の拠点としての責務に加え、高度医療、救急医療の果たすべき役割を担っていることから、市として可能な限り、支援していきます。

審査結果 原案可決

答 指定管理者の収支状況によっては、使用料を見直すことで販売者等の負担減を図り、両者のバランスが取れた状態を実現させたいと考えています。次期指定管理者の管理運営状況を見ながら、条例改正による使用料の見直しを検討していきたいと考えます。

審査結果 原案可決

■財産の取得について

問 取得予定地の地目変更に対する考え方について伺います。

答 取得の段階において、現状の登記地目から変更する必要はないという認識であり、売買契約締結後は所有権移転登記のみを行う予定です。現在、生じている登記地目と課税地目の相違については、今後、必要に応じて登記地目の変更を検討したいと考えます。

審査結果 原案可決

■市道路線の認定について

審査結果 原案可決

ごみ減量対策調査特別委員会

■太田市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について

問 ごみ袋の値上げによる増収分について、その使途と生ごみ処理槽等設置助成金増額への活用に対する考え方について伺います。

答 これまでの指定袋の作製や流通に係る経費のほか、ごみ減量・資源化推進の助成や啓発事業等で使いたいと考えます。加えて、今年度開催した市民会議の中で意見が出された紙ごみのリサイクル等についても活用できればと考えます。生ごみ処理槽はごみ減量の有効な手段ですが、普及率が低いので、まずは生ごみの減量等についての啓発をしていきたいと思います。

問 従来の金額の記載があるごみ袋の取り扱いについて伺います。

答 過去に金額を記載したごみ袋が流通していましたが、現在のごみ袋は金額

が記載されていません。しかし、販売店等においては、それらの在庫があることも考えられますので、販売店等と取り扱いを協議するとともに、在庫量を確認した上で、庁内での使用やボランティア清掃等で使用することも考えていきたいと思います。

問 ごみの減量を目的としたごみ袋の値上げであるならば、ごみ排出量の削減目標を設定すべきと考えますが、所見を伺います。

答 現状において、本市の1人当たりのごみ排出量は1日当たり1,004gですが、1割程度の家庭が45gから30gのごみ袋に切り替えることで、1人当たり18gの減量につながると試算しています。このことから、県の平均値である989gに近づけることを目標として取り組んでいきたいと考えます。

審査結果 原案可決

都市産業委員会

■太田市都市計画法に基づく開発許可等の基準に関する条例の一部改正について

審査結果 原案可決

■太田市長期優良住宅の普及の促進に関する法律関係手数料条例の一部改正について

審査結果 原案可決

■太田市営住宅条例の一部改正について

審査結果 原案可決

■指定管理者の指定について(道の駅おおた交流センター)

問 指定管理者の管理運営状況に応じた販売者等が負担する使用料の見直しについて伺います。

12月定例会の

議案の審議結果をお知らせします

《市長提出議案》

Table with 6 columns: 番号, 件名, 付託先, 審議結果, 採決結果. Lists 18 items including recommendations for council members, budget adjustments, and various regulations.

Table with 5 columns: 議案番号, 件名, 付託先, 審議結果, 採決結果. Lists 13 items regarding management designations, property acquisition, and road line recognition.

※「付託先」欄において「省略」とあるのは、本会議において委員会付託の省略が行われたことを示します。

《請願》

Table with 5 columns: 番号, 件名, 付託先, 審議結果, 採決結果. Lists 1 item regarding a petition for medical and welfare services.

《請願不採択の理由》 未曾有の人口減少時代を迎える中、超高齢社会に耐える医療提供体制を構築するためには、限られた医療資源を効率的・効果的に活用する必要があります...

《陳情》

Table with 3 columns: 番号, 件名. Lists 3 items regarding council meetings, illegal cases, and tax reforms.



古紙パルプ配合率70%再生紙と環境にやさしい大豆インキを使用しています